

やってみよう 日本手話(1)

試作版 ver.2



Supported by **宣本 THE NIPPON 影回 FOUNDATION**

発行:日本財団助成事業

「学術手話通訳に対応した専門支援者の養成」 群馬大学手話サポーター養成プロジェクト室

目 次

この教科	4書で学ぶみなさんへ		4
(学習の	構成)		
第1課	イントロダクション		····· 6
第2課	手話の構成		10
	• 音韻		10
	• CL 表現		11
	· 文法		12
	・NM 表記記号		13
	• 話題化····································		14
	授業でよく使う手話		16
第3課	アル・ナイを使おう。		18
	• 質問文		20
	• 所有格 ···································		21
	• WH 疑問文		22
第4課	自己紹介をしよう		24
	• WH 分裂文		25
	·「○○と、○○」のā	表現	27
第5課	何をしているか伝え。	よう	28
第6課	可能・不可能を伝える	よう	30
第7課	得章・不得章を伝え	よう	32

第8課 君	長現チャレンジ 1	34
第9課 梼	様々な否定表現①	36
第10課	今していることを説明しよう ····································	
第11課	時間の流れに沿って話そう	40
第12課	様々な否定表現②	42
第13課	出来事を伝えよう ・文末コピー	
第14課	空間を用いて伝えよう ・距離感の表現	
第15課	表現チャレンジ 2	48
	: 例文の日本語意訳NM 表記記号表	51
グラス帆		

◎本書内容の一部あるいは全部の無断複製(コピー)・転載を禁じます。 これらの行為は著作者及び発行者の権利侵害にあたります。

複製 (コピー)・転載を希望される方は、群馬大学、手話サポーター 養成プロジェクト室の承諾を得て下さい。

やってみよう 日本手話①(試作版 ver.2)

発 行 日/2020年2月

著 者/下島恭子

監 修/金澤貴之中野聡子

編集・発行/国立大学法人 群馬大学 手話サポーター養成プロジェクト室

> 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 TEL 027-220-7157 FAX 027-220-7390 http://sign.hess.gunma-u.ac.jp/ http://www.facebook.com/gunmasign/